

平成31年度 北区「特色ある区づくり事業(案)」の提案について(一覧)

【区企画事業】

番号	事業名	担当課	事業内容	新規・継続区分	H31予定額
<b>■豊かな自然と共生するまち</b>					
1	海辺の森共創参画推進事業	産業振興課	これまで行政が主体だった保全活動を、地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動とするため任意団体に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	新規	350万円
2	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業	建設課	松浜海岸の飛砂防止やひょうたん池の埋没防止のため、地域住民と協働でアキグミの植栽、防砂ネットによる保護を行います。	継続(2年目)	340万円
<b>■都市機能が充実したまち</b>					
3	北区賑わいづくり事業	地域総務課	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、北区の玄関口である新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅周辺の賑わいづくりや活用をとともに考えます。	新規	100万円
<b>■活力ある産業のまち</b>					
4	魅力発信キタクなるプロジェクト	産業振興課	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	新規	300万円
5	「次世代農業」推進事業	産業振興課	農産物のブランド化等を通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICT等の新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取り組みを支援します。	継続(2年目)	100万円
6	地域商業魅力創生プロジェクト	産業振興課	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店等において使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。	継続(3年目)	160万円
<b>■学びあい、健康で、人にやさしいまち</b>					
7	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	地域総務課	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。	新規	160万円
8	介護予防のための専門職派遣事業	健康福祉課	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催します。	継続(2年目)	80万円
9	北区総合スポーツ事業	産業振興課	気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントを実施するほか、各種体験会や各競技別大会を開催することで、区民の一体感を高めるとともに区民の積極的な参加を促し健康増進を図ります。	継続(2年目)	150万円
10	公共施設利用促進バス事業	地域総務課	夏休み期間中の子どもたちを中心に、区内の公共施設等の活用促進を図るため無料バスを運行します。	継続(3年目)	220万円
11	郷土芸能伝承支援事業	地域総務課	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場の提供と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援します。	継続(3年目)	30万円
12	地域子育て支援事業	健康福祉課	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。	継続(3年目)	260万円
13	認知症予防(もの忘れ検診)事業	健康福祉課	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見、適切な支援・サービスに繋げるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	継続(3年目)	90万円
<b>■安心安全で暮らしやすいまち</b>					
14	地域防災ひとづくり	地域総務課	今後、防災士が地域で活躍するために必要な、知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。	新規	60万円
<b>区 企 画 事 業 合 計</b>					<b>2,400万円</b>

【自治協提案事業】

番号	事業名	関連部会	事業内容	H31予定額	
1	生きる力・支えあう力育み事業	福祉教育	①ママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境を改善するため、子育てに大事なことをまとめたテキストを作成、配付することにより、区内全ての乳幼児の保護者が学ぶ機会を設けます。 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学で学ぶ学生が、自ら学習した知識や技能をテーマに住民に対するセミナーを開催し、健康寿命の延伸へと繋げていくとともに、学生と地域の繋がりを深めます。	100万円	
2	潤いの福島潟創出事業	自然文化	福島潟のラムサール条約登録に向け、周辺環境への理解を深めるために、水辺環境の保全と活用を話し合うワークショップなどを開催します。	100万円	
3	子どもと音楽の出会い創出事業	自然文化	区内の小中学生を対象に、音楽を身近に楽しむ機会を設け、次代を担う子どもたちの感性を育みます。	200万円	
4	北区みんなで見守り隊	地域づくり	北区内で見守り活動を行っている多数の団体を繋げ、学び、情報交換をする機会を設け、安心安全を築くだけでなく、支え合いの意識の醸成や地域の活性化に結び付けます。	100万円	
<b>自 治 協 提 案 事 業 合 計</b>					<b>500万円</b>

平成31年度

北区「特色ある区づくり事業(案)」の提案について  
(事業別)

(平成30年12月20日 資料)



## 平成31年度 北区「特色ある区づくり事業計画書」目次（平成30年12月20日現在）

番号	事業名	担当課	新規 継続	H29決算額	H30予算額	H31予定額	掲載 ページ
<b>■豊かな自然と共生するまち</b>							
1	海辺の森共創参画推進事業	産業振興課	新規	-	-	350万円	1・2
2	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業	建設課	継続	-	250万円	340万円	3・4
<b>■都市機能が充実したまち</b>							
3	北区賑わいづくり事業	地域総務課	新規	-	-	100万円	5・6
<b>■活力ある産業のまち</b>							
4	魅力発信キタクなるプロジェクト	産業振興課	新規	-	-	300万円	7・8
5	「次世代農業」推進事業	産業振興課	継続	-	100万円	100万円	9・10
6	地域商業魅力創生プロジェクト	産業振興課	継続	200万円	150万円	160万円	11・12
<b>■学びあい、健康で、人にやさしいまち</b>							
7	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	地域総務課	新規	-	-	160万円	13・14
8	介護予防のための専門職派遣事業	健康福祉課	継続	-	80万円	80万円	15・16
9	北区総合スポーツ事業	産業振興課	継続	-	150万円	150万円	17・18
10	公共施設利用促進バス事業	地域総務課	継続	273万円	250万円	220万円	19・20
11	郷土芸能伝承支援事業	地域総務課	継続	27万円	50万円	30万円	21・22
12	地域子育て支援事業	健康福祉課	継続	249万円	260万円	260万円	23・24
13	認知症予防(もの忘れ検診)事業	健康福祉課	継続	97万円	200万円	90万円	25・26
<b>■安心安全で暮らしやすいまち</b>							
14	地域防災ひとづくり	地域総務課	新規	-	-	60万円	27・28
<b>区 企 画 事 業 計</b>						<b>2,400万円</b>	
1	生きる力・支えあう力育み事業	福祉教育部会		-	-	100万円	29
2	潤いの福島潟創出事業	自然文化部会		-	-	100万円	30
3	子どもと音楽の出会い創出事業	自然文化部会		-	-	200万円	31
4	北区みんなで見守り隊	地域づくり部会		-	-	100万円	32
<b>自 治 協 提 案 事 業 計</b>						<b>500万円</b>	
<b>平成31年度 特色ある区づくり事業 合計</b>						<b>2,900万円</b>	

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	海辺の森共創参画推進事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区 of 伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み	
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他( )
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成34年(2022年)3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海辺の森は松くい虫被害や維持管理作業の担い手不足により荒廃が進んでいる。</li> <li>・平成27年度から、北区海岸林保全計画に基づき、国県補助金を活用し植栽工事を実施した。それにより、守るべき(保全する)森が増加したため、地元住民による自主的な保全活動が急務となる。</li> <li>・地元では保全活動資金の充実のためコミュニティビジネス(以下「CB」という)を成立させ、費用の捻出を試みている。</li> <li>・地元の人手不足を補うため、北区で開発した草刈ロボットを活用する。</li> </ul>		
目的 (何のために)	地域の宝として、美しい海辺の森を後世に引き継ぐため、地元の自発的な保全活動に対する様々な活動を支援する。		
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海辺の森の保全活動を地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動にするため任意団体に支援をし、持続可能な体制を構築するためのアイデアや手法を、任意団体と地元住民共に協働で検討していく。</li> <li>・保全活動の資金不足解消のため、地元のCB活動を支援する。</li> <li>・草刈ロボットを活用していく。</li> </ul>		
期待される事業効果 (目的に対して)	地域の宝である美しい海辺の森を守り、後世に引き継ぐため、保全活動を住民主体で実施できる体制を構築し、更に保全活動に必要な資金を調達するためのコミュニティビジネスを成立させることで、地域の活性化が図られる。		

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成31年度(1年目)	平成32年(2020年)度(2年目)	平成33年(2021年)度(3年目)
事業費	3,500,000円(予定額)	3,500,000円(予定額)	3,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1. 海辺の森協議会への活動支援 (800,000円) (1) 保全活動 (2) 植栽活動 (3) 森林保護PR活動  2. 幼木植栽地等の保全活動(1,600,000円) (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 協議会で出来ない危険なエリアの除草 (3) 草刈ロボット活用  3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1,100,000円) (1) 先進地視察 (2) 活動支援補助金 (3) ワークショップ	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 (2) 植栽活動 (3) 森林保護PR活動 (4) 組織編成検討  2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 協議会で出来ない危険なエリアの除草 (3) 草刈ロボット活用  3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 先進地視察 (2) 活動支援補助金 (3) ワークショップ	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 (2) 植栽活動 (3) 森林保護PR活動 (4) 組織編成部会  2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 協議会で出来ない危険なエリアの除草 (3) 草刈ロボット活用  3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 先進地視察 (2) 活動支援補助金 (3) ワークショップ (4) ワークショップによるCB事業拡大検討
3カ年の 予定総事業費	10,500千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	海辺の森協議会(地元住民を主体に組織される団体)によって、自主的に海辺の森の保全作業を行うとともに、地域住民が 周辺資源の利活用によるコミュニティビジネスを展開する。		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業		
事業の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み	
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他( )
事業期間	平成30年4月1日 ~ 平成33年(2021年)3月31日		
担当所属	北区建設課		
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	松浜海岸の飛砂を防止するため、砂丘地に部分的にアキグミが植栽されている。砂丘地が広範囲であることから、十分な効果が現れておらず、海岸近隣の住民は依然として飛砂被害に悩まされている状況である。また、海岸砂丘地にある市民文化遺産「ひょうたん池」の埋没も心配されており、飛砂防止対策による暮らしやすい環境づくりが必要である。		
目的 (何のために)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域で協働し、飛砂防止による生活環境の改善に取り組む。住民と海岸との共生を目指し、暮らしやすさで選ばれるまちに繋げる。		
手段 (どのようなやり方で)	地域住民と協働で、海岸との共生に関する意識啓発を目的としたイベントを実施し、地元住民や小学生等とアキグミを植栽して飛砂を防止する。アキグミ植栽の周囲を防砂ネットで保護し、飛砂による樹木の埋没を防止する。		
期待される事業効果 (目的に対して)	アキグミを植栽することにより砂丘地が緑化され、近隣住宅地への飛砂被害の軽減が図れる。また砂丘内にある市民文化遺産「ひょうたん池」の埋没も防ぎ、地域の環境保全が期待される。 地域に深く根ざしている海岸との共生により、地域への愛着が生まれる。		

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成30年度(1年目)	平成31年度(2年目)	平成32年(2020年)度(3年目)
事業費	2,500,000円(予算額)	3,400,000円(予定額)	3,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松浜海岸における住民参加によるアキグミ苗木の植栽</li> <li>・アキグミ苗木の保護のための飛砂防止ネット設置</li> </ul>	同左	同左
3カ年の 予定総事業費	8,900千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	地域住民からアキグミの生育観察、補植等の活動継続を依頼したい。		



## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	北区賑わいづくり事業
事業の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成34年(2022年)3月31日
担当所属	北区地域総務課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道駅は、生活交通の拠点であり、バスを含めた交通網の確立と利用促進につながる重要箇所である。</li> <li>・新崎駅の乗降者数は、過去10年間をみても約2,800人/日前後の横ばいで推移しており、その利用促進が課題となっている。</li> <li>・新崎駅周辺に商店等がなく、賑わう空間が乏しく活気がない。</li> </ul>
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区の玄関口である新崎駅周辺に賑わいを創出し、多くの人が集う場所とすることで、新崎駅の利用者増加を図る。</li> </ul>
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や関係者に駅の利用拡大及び駅周辺の賑わいづくりに向けたアイデアを出してもらい、行政と一緒に魅力ある駅づくりに取り組む。</li> </ul>
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新崎駅の利用者増加につなげる。</li> <li>・駅を中核とした賑わいが生まれる。</li> </ul>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成31年度(1年目)	平成32年(2020年)度(2年目)	平成33年(2021年)度(3年目)
事業費	1,000,000円(予定額)	1,000,000円(予定額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新崎駅周辺及び新崎駅北口道路(駅前から旧7号までの道路)にのぼり旗を設置</li> <li>・新崎駅北口花壇の植栽整備</li> <li>・新崎駅北口及び南口広場のイルミネーション設置によるライトアップ</li> </ul>	同左	同左
3カ年の 予定総事業費	3,000千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	実施状況を踏まえ検討		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	魅力発信キタクなるプロジェクト
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                          )
事業期間	平成31年4月1日 ～ 平成34年(2022年)3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	平成23年から市場や割烹など区内の観光資源を巡るバスツアーを実施し、多くの客に足を運んでもらえた。しかし市内客が大半を占めたため、今後はより北区の観光資源の整備と魅力発信を充実させ、市外・県外客の増加を図る取り組みが望まれる。
目的 (何のために)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規顧客の開拓とリピーターの増加を狙う。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内観光関係団体や商業団体を通して、より効果的な観光振興事業実施のための意見集約を行う。</li> <li>・区内の観光資源をガイドブックなどのPR資料の作成や活用促進事業等を通して旅行者が訪れやすいようにする。</li> <li>・区内の観光情報の電子化、映像化等をし、情報を伝わりやすくする。</li> <li>・区内の観光地、イベントへの交通手段を提供し、旅行者が訪れやすいようにする。</li> <li>・観光モニターを募集し、モニターがまとめた区内の観光スポットやグルメの情報をSNS等を通じて発信する。</li> </ul>
期待される事業効果 (目的に対して)	観光資源の魅力をわかりやすく提供、また交通手段を整備することで、旅行先に選んでもらいやすくなり、観光客の増加が期待できる。区内の観光情報を市外・県外へも提供できるようにすることで、新規顧客の開拓ができ、交流人口の増加が期待できる。

### 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成31年度(1年目)	平成32年(2020年)度(2年目)	平成33年(2021年)度(3年目)
<b>事業費</b>	<b>3,000,000円(予定額)</b>	<b>3,000,000円(予定額)</b>	<b>3,000,000円(予定額)</b>
<p>計画内容 (手段に対して)</p>	<p>(1)新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 1,130,000円</p> <p>1 バスツアー支援(230,000円) ・広報費、ガイド費の補助</p> <p>2 観光資源利用促進事業(150,000円) ・市場共通商品券発行支援</p> <p>3 観光宣伝資料製作事業(670,000円)</p> <p>4 桜の名所づくり事業支援(40,000円) ・観桜イベント支援</p> <p>5 事務局委託料(40,000円)</p> <p>(2)北区観光PR事業 400,000円 ・消耗品購入、看板等修繕 需用費</p> <p>(3)北区観光シャトルバス事業 委託料 950,000円</p> <p>(4)北区観光モニター事業 委託料 520,000円 ・事務管理費(50,000円) ・モニター活動費(260,000円) ・レンタサイクル事業(100,000円) ・諸経費(110,000円)</p>	<p>(1)新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 930,000円</p> <p>1 観光資源利用促進事業(150,000円) ・市場共通商品券発行支援</p> <p>2 観光宣伝資料製作事業(700,000円)</p> <p>3 桜の名所づくり事業支援(40,000円) ・観桜イベント支援</p> <p>4 事務局委託料(40,000円)</p> <p>(2)北区観光PR事業 需用費 720,000円 ・消耗品購入、看板等修繕 需用費</p> <p>(3)北区観光シャトルバス事業 委託料 950,000円</p> <p>(4)北区観光モニター事業 委託料 400,000円 ・事務管理費(50,000円) ・モニター活動費(240,000円) ・レンタサイクル事業(100,000円) ・諸経費(10,000円)</p>	<p>(1)新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 930,000円</p> <p>1 観光資源利用促進事業(150,000円) ・市場共通商品券発行支援</p> <p>2 観光宣伝資料製作事業(700,000円)</p> <p>3 桜の名所づくり事業支援(40,000円) ・観桜イベント支援</p> <p>4 事務局委託料(40,000円)</p> <p>(2)北区観光PR事業 需用費 720,000円 ・消耗品購入、看板等修繕 需用費</p> <p>(3)北区観光シャトルバス事業 委託料 950,000円</p> <p>(4)北区観光モニター事業 委託料 400,000円 ・事務管理費(50,000円) ・モニター活動費(240,000円) ・レンタサイクル事業(100,000円) ・諸経費(10,000円)</p>
3か年の 予定総事業費	9,000千円		
<p>&lt;参考&gt; 区づくり事業 終了後の予定</p>	<p>区づくり事業の成果をもとにして、引き続き官民一体となって観光振興に取り組む。</p>		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	「次世代農業」推進事業
事業の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成30年4月1日 ~ 平成33年(2021年)3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物価格の下落等によって農業所得が減少傾向にある。</li> <li>・農業者の高齢化や後継者不足が進み、主要農産物等の生産量が減少に転じている。</li> <li>・H26年度から進めている農産物のブランド化等を通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化等を実現し得る新技術の導入という視点を加えた、「次世代農業」への進展が求められている。</li> </ul>
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産現場にICT等の新技術を導入することで、農作業の省力化や、生産技術の平準化を進める。</li> <li>・これにより、生産規模の拡大や品質の安定化・向上が図られ、農業所得の増大、担い手の確保へと繋げることができる。</li> <li>・また、これらの農産物のブランド力強化に向けたPR活動を引き続き実施し、地域経済の活性化を推進する。</li> </ul>
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優位販売が可能となるブランド力のある農産物の育成</li> <li>・農作業の省力化、品質の平準化を可能とするICTを活用した新技術の導入検討</li> </ul>
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産量拡大や品質の安定化とともに作業の省力化が図ることによる農家所得の増大</li> <li>・新たな担い手の増加</li> <li>・地域経済の活性化</li> </ul>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成30年度(1年目)	平成31年度(2年目)	平成32年(2020年)度(3年目)
事業費	1,000,000円(予算額)	1,000,000円(予定額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1. 農産物のブランド力強化 (1) 販売促進ツールの作成 (2) 販売・PRイベントへの参加 (3) その他広報活動  2. 新技術の導入検討 (1) 研修会費 (2) 出張費 (3) 会議費 (4) その他雑費  3. 加工品の開発 (1) 試作費	1. 農産物のブランド力強化 (1) 販売促進ツールの作成 (2) 販売・PRイベントへの参加 (3) その他広報活動  2. 新技術の導入検討 (1) 研修会費 (2) 出張費 (3) 会議費 (4) その他雑費	1. 農産物のブランド力強化 (1) 販売促進ツールの作成 (2) 販売・PRイベントへの参加 (3) その他広報活動  2. 新技術の導入
3カ年の 予定総事業費	3,000千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物のブランド化及び新たな栽培技術の導入を通じた主要農産物の生産規模拡大。</li> <li>・生産者らが自立的にICT等の新技術を本格導入できるような下地を整える。</li> </ul>		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	地域商業魅力創生プロジェクト
事業の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>・地域商業の活性化、賑わい創出のため、これまでも各商店街団体等がソフト・ハード両面で様々な取り組みを行ってきているが、効果的かつ継続的な解決策になるまでには至っていない。</p> <p>・平成27年度から区づくり事業として、2年間に渡り若者と連携した商店街活性化事業を実施し、商店街の現状の課題と活性化のための提案について検討を行い、提言書がまとめられた。</p>
目的 (何のために)	<p>・北区における人口減少や少子高齢化に伴う、商業の衰退、街の活力低下を食い止め、北区の地域商業の活性化と街の賑わいを創出する。</p> <p>・これまでの商店街活性化事業で培ってきたノウハウとつながりを活用し、地域商業活性化を目的とした活動を、一体感を持って将来に向けて持続的に展開していく。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>・地域商業活性化のテーマを設定し、そのテーマを用いて地域の商店街や商店の新規顧客の獲得に繋がる取り組みを実施する。テーマに沿った商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店等において使用することで新規誘客とエリア全体での一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出する。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>各個店の新規顧客の獲得とエリア全体の魅力アップによる来街者増加につながる。また、エリアとしての共通イメージが構築されることで、一体感を持って様々な活動が展開され、波及効果が生まれる。</p>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	平成31年度(3年目)
事業費	2,000,000円(決算額)	1,500,000円(予算額)	1,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>地域住民や商店街など、幅広い意見を取り入れた地域・商店街のテーマ設定を行う。テーマに沿って新規顧客獲得と来街者増加を目的とした商品・コンテンツ開発やPR展開に取り組む。</p> <p>(1)地域商業魅力創生事業(豊栄地域) 負担金 &lt;内訳&gt; ・活動費 一式</p> <p>(2)地域商業魅力創生事業(北新潟地域) 負担金 &lt;内訳&gt; ・活動費 一式</p>	<p>地域住民や商店街など、幅広い意見を取り入れた地域・商店街のテーマ設定を行う。テーマに沿って新規顧客獲得と来街者増加を目的とした商品・コンテンツ開発やPR展開に取り組む。</p> <p>(1)地域商業魅力創生事業(豊栄地域) 負担金 &lt;内訳&gt; ・活動費 一式</p> <p>(2)地域商業魅力創生事業(北新潟地域) 負担金 &lt;内訳&gt; ・活動費 一式</p>	<p>地域住民や商店街など、幅広い意見を取り入れた地域・商店街のテーマ設定を行う。テーマに沿って新規顧客獲得と来街者増加を目的とした商品・コンテンツ開発やPR展開に取り組む。</p> <p>(1)地域商業魅力創生事業(豊栄地域) 負担金 &lt;内訳&gt; ・活動費 一式</p> <p>(2)地域商業魅力創生事業(北新潟地域) 負担金 &lt;内訳&gt; ・活動費 一式</p>
3カ年の 予定総事業費	5,100千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	さらなる自立的な活動への波及と事業継続のため、官民で協力してイメージの定着を支援していく。		



## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業
事業の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成34年(2022年)3月31日
担当所属	北区地域総務課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の「ひと・まち」づくりは、学校や地域へのスタディサポーターの派遣等を通じて、大学生との連携・協働が着実に成果を上げている。</li> <li>・大学生との連携・協働は、学校をはじめ公民館や地域コミュニティ協議会、区民等から多様なニーズがあり、そのニーズに対応するためには、新たな連携・協働の仕組みと方法が必要となっている。</li> <li>・これまでの活動分野や対象、場所を超え、区の一体感の醸成や地域の「ひと・まち」づくりのニーズに幅広く対応するため、大学生と地域とのパートナーシップによる連携・協働を深化させる必要がある。</li> </ul>
目的 (何のために)	<p>区の一体感の醸成の取り組みや地域の「ひと・まち」づくりを深化させるため、地域において活動する大学生を「ひと・まち」づくりパートナー(タッグパートナー)として地域コミュニティ協議会や学校等(以下「地域コミュニティ等」という。)に派遣する。併せて、大学生が人と人、地域と地域、人と地域を結び付ける役割を担うことで、区の一体感の醸成を図る。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域コミュニティ等へのタッグパートナーの派遣 地域の実情に応じた「ひと・まち」づくりの取り組みや活動に対してタッグパートナーを派遣する。</li> <li>2 新潟医療福祉大学と地域コミュニティ関係者、北区関係者及び関係団体等との間においてネットワーク会議を定期的に行い、事業の円滑な運営を図る。</li> <li>3 地域交流会の開催 事業の成果を広く区民や地域に還元し、区の一体感の醸成の取り組みや地域の「ひと・まち」づくりの意義と方法を北区全体で共有する。</li> </ol>
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生は、「タッグパートナー」として主体的に活動することで、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていく上で必要な力(社会人基礎力)を形成することができる。</li> <li>・地域コミュニティ等は、大学生と協働して地域の実情に応じた「ひと・まち」づくりに取り組むことで、地域の課題解決力を高めることができる。</li> <li>・公私の社会資源がネットワークを形成して、区の一体感の醸成や地域の「ひと・まち」づくりに向けて取り組むことで、北区の社会的な繋がりを高めることができる。</li> </ul>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成31年度(1年目)	平成32年(2020年)度(2年目)	平成33年(2021年)度(3年目)
事業費	1,600,000円(予定額)	1,600,000円(予定額)	1,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>①新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へひとづくり、まちづくりを連携・協働するタッグパートナーの派遣</p> <p>②新潟医療福祉大学、地域コミュニティ協議会関係者、行政及び関係団体等によるネットワーク会議(連絡調整会議)の開催</p> <p>③活動報告を兼ねた報告会(地域交流会)の開催</p> <p>④報告資料作成</p>	同左	同左
3カ年の 予定総事業費	4,800千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	<p>事業終了後は、北区と新潟医療福祉大学との包括連携協定に基づいて事業継続できる仕組み(大学の地域連携推進事業としての自主財源化等)を整えていく。</p>		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	介護予防のための専門職派遣事業
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                    )
事業期間	平成30年4月1日 ～ 平成33年(2021年)3月31日
担当所属	北区健康福祉課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>・北区の高齢化率は平成29年3月末現在で28.7%と、新潟市全体の28.0%を上回っており、平成27年度から高齢化率の上昇が続く。</p> <p>・65歳以上の要介護・要支援認定者数は17.7%と、8区中では下から2位と低いものの、高齢化率の増加とともに、要介護・要支援認定者数の増加が予測される。</p> <p>・一方で、年少人口は平成29年3月末現在で12.2%であり、平成28年に比べて減少傾向にあり、少子高齢化状態の継続が予測される。</p> <p>・「地域の茶の間」など高齢者の通いの場からは、介護予防に関する健康講座の開催の希望があり、地域包括支援センターや地区担当保健師などが健康講座を開催している。</p>
目的 (何のために)	介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進する。
手段 (どのようなやり方で)	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。
期待される事業効果 (目的に対して)	介護予防に取り組むことができる高齢者が増加し、健康寿命の延伸と要介護・要支援認定者数の増加抑制に寄与する。

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成30年度(1年目)	平成31年度(2年目)	平成32年(2020年)度(3年目)
事業費	800,000円(予算額)	800,000円(予定額)	800,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。</p> <p>【派遣先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の茶の間</li> <li>・老人福祉センター</li> <li>・老人憩いの家</li> <li>・コミュニティセンター</li> <li>・老人クラブ</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記派遣先の中から、受け入れが可能な場所へ派遣する。</li> <li>・専門職派遣回数は年50回を予定</li> <li>・専門職は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士等</li> <li>・新潟リハビリテーション病院や各職能団体へ派遣打診の予定</li> </ul> <p>【健康講座内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒予防や筋力・体力増強</li> <li>・摂食・嚥下体操</li> <li>・低栄養改善</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<p>高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。</p> <p>【派遣先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の茶の間</li> <li>・老人福祉センター</li> <li>・老人憩いの家</li> <li>・コミュニティセンター</li> <li>・老人クラブ</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記派遣先の中から、受け入れが可能な場所へ派遣する。</li> <li>・専門職派遣回数は年50回を予定</li> <li>・専門職は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士等</li> <li>・新潟リハビリテーション病院や各職能団体へ派遣打診の予定</li> </ul> <p>【健康講座内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒予防や筋力・体力増強</li> <li>・摂食・嚥下体操</li> <li>・低栄養改善</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<p>高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。</p> <p>【派遣先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の茶の間</li> <li>・老人福祉センター</li> <li>・老人憩いの家</li> <li>・コミュニティセンター</li> <li>・老人クラブ</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記派遣先の中から、受け入れが可能な場所へ派遣する。</li> <li>・専門職派遣回数は年50回を予定</li> <li>・専門職は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士等</li> <li>・新潟リハビリテーション病院や各職能団体へ派遣打診の予定</li> </ul> <p>【健康講座内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒予防や筋力・体力増強</li> <li>・摂食・嚥下体操</li> <li>・低栄養改善</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
3カ年の 予定総事業費	2,400千円		
＜参考＞ 区づくり事業 終了後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各派遣先の事業運営費による健康教育の実施。</li> <li>・事業終了後も、各派遣先で継続実施ができるように介護予防の知識・方法を提供する。</li> </ul>		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	北区総合スポーツ事業
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(      )
事業期間	平成30年4月1日 ~ 平成33年(2021年)3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>現在、新潟市北区体育協会が主催する「エンジョイスports in 北区」の競技別大会は、競技人口や大会参加者が減少傾向にあるほか、区内の各競技会場に限られ日程も複数日に渡ることから、同一大会としての統一感に欠ける状況となっている。</p> <p>また、より多くの区民がスポーツを通じて健康増進を図り、一体感を醸成できるよう、平成27年度から体験会などのスポーツイベントを実施しているが、区民の積極的な参加には繋がっていない。</p>
目的	<p>競技別大会を、参加者が同じ大会に参加しスポーツを楽しんでいると実感し、参加選手だけでなく広く区民がスポーツに親しむ機会となるよう統一感のある効果的な事業を実施する。</p> <p>また、気軽に運動を楽しむことができ、恒常的により多くの人がスポーツを愛好できる機運を醸成するとともに、区民の積極的な参加を促し健康増進につなげていく。</p>
手段	<p>北区体育協会を中心に北区内スポーツ団体等と連携し、区民が気軽参加できるスポーツイベントを開催するほか、各種体験会や各競技別大会を開催する。</p> <p>また、冬の風物詩でもあり自然に親しみながら歩く、北区元旦歩こう会を実行委員会形式で開催する。</p>
期待される 事業効果	<p>本事業を通して参加選手等の交流を深め、年齢を問わず多くの区民がスポーツに親しむ機会となる。様々なスポーツを通じて多くの区民が一体感を感じ、スポーツを愛好し、さらに健康増進につなげることで、スポーツを通じて活力ある健康で明るい北区づくりに貢献できる。</p>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成30年度(1年目)	平成31年度(2年目)	平成32年(2020年)度(3年目)
事業費	1,500,000円(予算額)	1,500,000円(予定額)	1,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>◆北区総合スポーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市北区体育協会に業務委託</li> <li>○開催時期 平成30年10月 ～平成31年1月末</li> <li>○参加者数予想 1,800人</li> <li>○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベント (10月～11月を予定、豊栄総合体育館)</li> <li>・各競技大会(11種目、北区内各所)</li> <li>・スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園、 別日開催:北地区スポーツセンター)</li> </ul> </li> <li>○委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>【運営費】 ・スポーツイベント等</li> <li>【賞品代】 ・参加賞等</li> <li>【需用費】 ・ポスター・チラシ代等</li> <li>【事務費】 ・事務経費</li> </ul> </li> </ul> <p>◆北区元旦歩こう会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催</li> <li>○参加者数予想 600人</li> <li>○補助金(実行委員会への補助金)</li> </ul>	<p>◆北区総合スポーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市北区体育協会に業務委託</li> <li>○開催時期 平成31年10月 ～平成32年1月末</li> <li>○参加者数予想 1,900人</li> <li>○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベント (10月～11月を予定、豊栄総合体育館)</li> <li>・各競技大会(11種目、北区内各所)</li> <li>・スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園、 別日開催:北地区スポーツセンター)</li> </ul> </li> <li>○委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>【運営費】 ・スポーツイベント等</li> <li>【賞品代】 ・参加賞等</li> <li>【需用費】 ・ポスター・チラシ代等</li> <li>【事務費】 ・事務経費</li> </ul> </li> </ul> <p>◆北区元旦歩こう会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催</li> <li>○参加者数予想 600人</li> <li>○補助金(実行委員会への補助金)</li> </ul>	<p>◆北区総合スポーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市北区体育協会に業務委託</li> <li>○開催時期 平成32年10月 ～平成33年1月末</li> <li>○参加者数予想 2,000人</li> <li>○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベント (10月～11月を予定、豊栄総合体育館)</li> <li>・各競技大会(11種目、北区内各所)</li> <li>・スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園、 別日開催:北地区スポーツセンター)</li> </ul> </li> <li>○委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>【運営費】 ・スポーツイベント等</li> <li>【賞品代】 ・参加賞等</li> <li>【需用費】 ・ポスター・チラシ代等</li> <li>【事務費】 ・事務経費</li> </ul> </li> </ul> <p>◆北区元旦歩こう会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催</li> <li>○参加者数予想 600人</li> <li>○補助金(実行委員会への補助金)</li> </ul>
3カ年の 予定総事業費	4,500千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	<p>・イベントの知名度を上げ、参加者数を増やすことで継続的に行えるよう軌道に乗せる。また、各競技別大会は新潟市北区体育協会主催により継続実施する。</p> <p>・「北区元旦歩こう会」は、参加者の意見・要望を踏まえ、実行委員会で実施について検討する。</p>		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	公共施設利用促進バス事業
事業の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日
担当所属	北区地域総務課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う子どもたちが、様々な人々と交流しながら、地域の文化や郷土の歴史等に触れ、心豊かに、地域に誇りを持ち、自己肯定感を持って暮らせる環境づくりが求められている。夏休み期間は長期の休みであり、様々なことが学べる機会であるが、保護者が働きに出ているなど家族で対応できない状況がある。また、ゲーム中心の日常の過ごし方が問題となっており、子どもたちが健全に過ごすことが課題である。</li> <li>・区内においては、公共施設が主に葛塚地区にあることから、移動手段がない子どもたちには公共施設が利用しづらい。公共施設の活用を促進することで、出会いや、学びが広がり心豊かな生活を送る支援を行う必要がある。</li> </ul>
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの北区を担う子どもたちなど、北区の公共施設の活用を通じて様々な体験をしてもらう。</li> <li>・区内の子どもたちが普段行くことのできない施設や地域を訪れることで、北区の魅力を感じ、見聞を広め、今後も地域に関心を持ってもらい、さらには地域の活性化につなげる機会とする。</li> </ul>
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の公共施設(ビュー福島潟、遊水館、豊栄図書館、北区文化会館、北区郷土博物館、豊栄児童センターなど)より、夏休み期間の子どもや親子向けの催し物、子どもの居場所などについて情報を得る。</li> <li>・公共施設が利用しづらい地域には、移動手段として無料バスを運行する。</li> <li>・公共施設から得た情報をチラシにし、区内の全小中学校へ配布。併せて無料バスが運行することについても周知を図る。</li> </ul>
期待される 事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み期間における公共施設利用体験を通じて、自己啓発や地域への関心を高めることができる。</li> <li>・北区の魅力を認識してもらうことにより、公共施設の認知度の向上につながり、さらなる公共施設の活用が期待できる。</li> </ul>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	平成31年度(3年目)
事業費	2,728,910円(決算額)	2,500,000円(予算額)	2,200,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の公共施設より、夏休み期間の催し物、子どもの居場所などについて情報収集のうえチラシにし、無料バス沿線の小中学校へ配布。併せて無料バスが運行することについても周知を図る。</li> <li>・夏休み期間中、運行経路複数ルートによるバス運行(運行ルートの見直し)</li> <li>・文化イベントのための臨時便運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の公共施設より、夏休み期間の催し物、子どもの居場所などについて情報収集のうえチラシにし、区内の全小中学校へ配布。併せて無料バスが運行することについても周知を図る。</li> <li>・夏休み期間中、運行経路複数ルートによるバス運行(運行期間の見直し)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同左</li> <li>・同左</li> </ul>
3カ年の 予定総事業費	7,429千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	実施状況を踏まえて区バス・住民バスによる運行(社会実験)に向けて検討		



## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	郷土芸能伝承支援事業
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日
担当所属	北区地域総務課(北区郷土博物館)
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	新潟市北区は市指定無形民俗文化財8件をはじめ、郷土芸能の宝庫である。近年、人々の願いや祈りが込められた貴重な郷土芸能を伝承する後継者の確保・育成が困難になり、中止状態の団体が発生している。このことから郷土芸能を伝承できる仕組みづくり等の支援策が求められている。併せて、ビデオテープに記録されている郷土芸能については再生機器システムの変換に伴い視聴が困難になり、活動の参考等にすることができなくなっていることからDVD等への変換が求められている。さらに、未記録のものについては後世に残すために記録することが求められている。
目的 (何のために)	①課題の共有や解決策について話し合う機会を設け、併せて仕組みづくり等について情報交換をする。 ②郷土芸能等の伝承を支援する一環として、郷土芸能を知ってもらい、体験してもらう機会を提供する。 ③郷土芸能等を後世に伝えるために既存記録の変換や未記録団体を新規に記録する。(平成29・30年度実施予定) ④実際に伝承が行われた事例について教材化し、伝承の機運を盛り上げる。(平成30・31年度実施予定)
手段 (どのようなやり方で)	①情報交換会を開催する。 ②博物館まつり等で民俗芸能の発表の場を提供する。 ③郷土芸能を広く知ってもらうために、学校行事等の開催に併せて発表してもらえよう働きかける。また、発表後に笛等の演奏体験講座を開催してもらえよう働きかける。 ④ビデオテープで記録されている郷土芸能をDVDに変換する。併せて、未記録の団体については団体と協議し、記録する。 ⑤平成29年度に制作したDVDをコピーし、教材として、北区内の小中学校に配布する。(平成30・31年度実施予定)
期待される事業効果 (目的に対して)	①情報交換会の開催によって課題の解決のヒントをつかむことができ、伝承に向けた取り組みに繋がる。 ②発表をきっかけに活動そのものが地域全体で認知され、地域の宝として継承する雰囲気づくりに繋がる。 ③地域の郷土芸能の伝承を通じて地域住民の絆が強まり、地域の発展に繋がる。

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	平成31年度(3年目)
事業費	266,663円(決算額)	500,000円(予算額)	300,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会の開催</li> <li>・発表会の開催</li> <li>・神楽等出前公演</li> <li>・楽器の購入</li> <li>・既存記録のDVD変換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会の開催</li> <li>・発表会の開催</li> <li>・神楽等出前公演</li> <li>・教材作成配布準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会の開催</li> <li>・発表会の開催</li> <li>・神楽等出前公演</li> <li>・教材作成配布</li> <li>・教材作成費</li> </ul>
3カ年の 予定総事業費	1,067千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	実施状況を踏まえ検討		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	地域子育て支援事業
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他( )
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成32年(2020年)3月31日
担当所属	北区健康福祉課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族化により身近に子育て経験者がおらず、親が乳幼児に関わる経験や基本的な育児の知識を得る機会が乏しくなっている。そうした中、地域の中で親が孤立すれば育児不安に繋がり、誤った育児知識が合わされば虐待のリスクが高くなる。結果として子どもの発達に悪影響を与えてしまうことになる。そうなる前に支援による予防策が必要である。</li> <li>・産休・育休からの早期職場復帰するケースが増え、0歳児からの保育園入園が増加しており、地域の中で子育て支援を行う前提となる「顔の見える地域の人間関係」を構築しにくい状況となっている。</li> </ul>
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親が地域の支援拠点で子育て仲間を作ることにより、助け合って子育てができる環境を確立するとともに乳幼児期からの切れ目ない支援に繋げる。</li> <li>・親が必要な支援を得て、子どもの幼少時に適切な養育を行うことで、思春期の不登校・引きこもりなどの不適應や児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進する。</li> <li>・北区の実情に応じた地域で子育てを支える体制構築を推進する。</li> </ul>
手段 (どのようなやり方で)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 子育て支援講座の開催。</li> <li>② 子育て情報誌による北区の子育て情報の発信。</li> <li>③ 地域での子育てや家族を支え合う体制づくりに向けたモデル的事業の展開。</li> <li>④ 児童の福祉向上に寄与するイベントを実施する。</li> </ol>
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親が地域で孤立せずに適切な知識を得て子育てができるようにすることで、親の育児不安解消・児童虐待の予防・子どもの健やかな成長に繋がる。</li> <li>・地域での支援体制の充実により、「北区で子育てしていきたい」と感じる親が増え、子育て世代に「暮らしやすさで選ばれるまち」となる。</li> </ul>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	平成31年度(3年目)
事業費	2,488,383円(決算額)	2,600,000円(予算額)	2,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支援拠点等での子育て支援関連講座</li> <li>・NP講座</li> <li>・パパ向け子育て支援講座</li> <li>・支援者向けスキルアップ講座 等</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て情報誌ままKiTa発行</li> <li>○北区ふゆっこまつり (実行委員会への負担金支出)</li> <li>○子育て応援会議により具体化した「地域で子育てを支援合う」ことを目的とした取り組みをモデル的事業として実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支援拠点等での子育て支援関連講座</li> <li>・NP講座</li> <li>・パパ向け子育て支援講座</li> <li>・支援者向けスキルアップ講座 等</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て情報誌ままKiTa発行</li> <li>○北区ふゆっこまつり (実行委員会への負担金支出)</li> <li>○子育て応援会議により具体化した「地域で子育てを支援合う」ことを目的とした取り組みをモデル的事業として実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支援拠点等での子育て支援関連講座</li> <li>・NP講座</li> <li>・パパ向け子育て支援講座</li> <li>・支援者向けスキルアップ講座 等</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て情報誌ままKiTa発行</li> <li>○北区ふゆっこまつり (実行委員会への負担金支出)</li> <li>○子育て応援会議により具体化した「地域で子育てを支援合う」ことを目的とした取り組みをモデル的事業として実施</li> </ul>
3カ年の 予定総事業費	7,689千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	事業所等の自主事業として実施できる事業を整理しつつ、事業自体は継続実施する		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	認知症予防(もの忘れ検診)事業
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日
担当所属	北区健康福祉課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	要介護認定者のうちの約6割の高齢者が認知症の症状を有しており、高齢者の増加に伴い認知症高齢者も増加すると予想されている。認知症を早期に発見し、早期に対応することで認知症の進行を遅らせ、地域で安心して暮らせるようにする。
目的 (何のために)	認知機能の低下している高齢者を発見し、適切な治療・サービスに繋げる。
手段 (どのようなやり方で)	65歳以上の希望者に対しもの忘れ検診を実施する。北区医師会の協力を得て国民健康保険の特定健診、後期高齢者健診受診時に医療機関にて実施する。 認知機能低下が疑われる方に対し、適切な支援・サービスに繋げる。
期待される事業効果 (目的に対して)	認知症を早期発見・早期対応することで、進行を遅らせ、本人や家族が混乱の中にも対応力を備えることができる。検診を通じて認知症に関する知識の普及を図り、地域で認知症について考える機会となる。必要な支援対策があきらかになり、新たな資源の開発に繋がる事が考えられる。

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	平成31年度(3年目)
事業費	969,071円(決算額)	2,000,000円(予算額)	900,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検診の実施 必要な帳票類の作成 275,702円</li> <li>・啓発活動 チラシ・ポスター作成 399,297円 講演会謝礼 212,200円</li> <li>・検討会実施 8,585円</li> <li>・帳票類回収のための郵送料 63,576円</li> <li>・その他消耗品 9,711円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検診の実施 必要な帳票類の作成</li> <li>・啓発活動 チラシ・ポスター作成 講座謝礼</li> <li>・帳票類回収のための郵送料</li> <li>・脳の健康教室OB会の実施と各地区で 予防講座を行うためのリーダー研修会等 の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検診の実施 必要な帳票類の作成</li> <li>・啓発活動 チラシ・ポスター作成 講座謝礼</li> <li>・帳票類回収のための郵送料</li> <li>・脳の健康教室OB会の実施と各地区で 予防講座を行うためのリーダー研修会等 の開催</li> </ul>
3か年の 予定総事業費	3,870千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	もの忘れ検診は全市展開し、区としては検診後のフォロー体制や予防活動の充実を図る。		

## 特色ある区づくり事業計画書(その1)

事業名	地域防災ひとづくり
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他(                      )
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成34年(2022年)3月31日
担当所属	北区地域総務課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>防災士は、災害時に共助のリーダーを担う重要な存在であり、新潟市としても、平成26年度からの養成講座に始まり、応急手当の指導者向け講習会や防災講話用の資料作成など、フォローアップ研修も行っている。</p> <p>しかし、依然として地域の防災訓練で指導等を行う防災士は一部に限られており、新潟市が防災士に求める役割と、防災士が果たせる役割の間には乖離がある。</p>
目的 (何のために)	<p>防災士としての自覚を促し、さらに各地の防災訓練での指導経験を積むことにより、防災士と地域の両者が防災士という立場の認識を共有する。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>当事業では、今後、防災士が地域で活躍するために必要な、知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成する。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>災害時における共助のリーダーとして、また、発災時のリーダーとして期待できるとともに、日常の防災訓練における指導者として、地域の防災力向上の一翼を担う。</p>

## 特色ある区づくり事業計画書(その2)

実施年度	平成31年度(1年目)	平成32年(2020年)度(2年目)	平成33年(2021年)度(3年目)
事業費	600,000円(予定額)	550,000円(予定額)	350,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	スキルアップ講習等委託料 年間で3回の講習の企画運営 @200千円×3回  防災訓練手引き資料作成委託料 講習会テーマについて訓練手引き資料を作成 @150千円	スキルアップ講習等委託料 年間で2回の講習の企画運営 @200千円×2回  防災訓練指導実習 年間で1~2回の防災訓練の企画運営  防災訓練手引き資料作成委託料 講習会テーマについて訓練手引き資料を作成 @150千円	スキルアップ講習等委託料 年間で1回の講習の企画運営 @200千円×1回  防災訓練指導実習 年間で2~4回の防災訓練の企画運営  防災訓練手引き資料作成委託料 講習会テーマについて訓練手引き資料を作成 @150千円
3カ年の 予定総事業費	1,500千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	事業終了後も、防災士の定期的なスキルの向上とノウハウ蓄積のため2年に1度程度の指導技術講習会を実施を検討。		



## 特色ある区づくり事業計画書

事業名	生きる力・支えあう力育み事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取り組みと連携を図る事業	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日		
関連部会	福祉教育部会		
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>①乳幼児期から、多くの人と関わりながら多様な体験をすることで、たくましく生きるための大事な能力が育てられる。しかし、現実には「孤独な子育て」をしている親が多く、スマートフォン等に子守を依存しがちである。</p> <p>②新潟医療福祉大学において医療や福祉を学ぶ学生が、これまで以上に地域に入る機会を増やし、健康寿命の延伸や支え合いの機運の醸成、地域の活性化へと結びつけたい。</p>		
目的 (何のために)	<p>①全てのママ・パパ応援プロジェクト 全ての保護者が学ぶ機会を設け、乳幼児の育成環境を改善する。</p> <p>②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学と連携し、学生と地域の繋がりを深めながら、健康寿命の延伸を図りつつ、支え合いの機運を高め、地域の活性化へと結びつける。</p>		
手段 (どのようなやり方で)	<p>①全てのママ・パパ応援プロジェクト 子育てに大事なことをまとめたテキストを作成し、保護者へ伝わるよう工夫しながら配付する。</p> <p>②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学で学ぶ学生が、自ら学習した知識や技能をテーマに住民に対するセミナーを開催する。</p>		
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>①全てのママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境を改善し、乳幼児期に欠かせない、生きる土台となる非認知能力が養われることが期待される。</p> <p>②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 健康寿命の延伸を図るとともに、学生と地域の繋がりを深め、支え合いの機運が醸成されるとともに、地域が活性化することが期待される。</p>		
平成31年度 予定額	1,000,000円		

## 特色ある区づくり事業計画書

事業名	潤いの福島潟創出事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取り組みとの連携を図る事業	
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日		
関連部会	自然文化部会		
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	本市の水辺環境の象徴でもある福島潟のラムサール条約登録に向けた区民の理解及び機運醸成を図るうえで、条約の理念であるワイズユース(賢明な利用)など、正確な情報が広く伝わっていない。		
目的 (何のために)	北区の潟の魅力幅広く発信し区民の理解を深めるとともに、福島潟のラムサール登録推進に向け広く周知する必要がある。		
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島潟の「潟の恵み」の活用法を話し合うワークショップの開催。</li> <li>・広く周知を図るためのパンフレット等の作成。</li> </ul>		
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラムサール条約の理念でもあるワイズユースを区民に広く周知し、理解を深める。</li> <li>・福島潟のラムサール条約登録に向けた機運の醸成。</li> </ul>		
平成31年度 予定額	1,000,000円		

## 特色ある区づくり事業計画書

事業名	子どもと音楽の出会い創出事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取り組みとの連携を図る事業	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日		
関連部会	自然文化部会		
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	毎年、リ्यूとぴあで東京交響楽団を招いて市内小学生を対象に行われていた「わくわくキッズコンサート」が平成30年度より廃止されるなど、子どもたちがクラシック音楽に親しみ感性を育む機会が少なくなっている。		
目的 (何のために)	質の高い音楽との出会いの場を提供し、その魅力を伝えることで次代を担う子どもたちの感性を育み人材育成を図る。		
手段 (どのようなやり方で)	北区文化会館と連携し、音響の優れた同館ホールに区内小学校児童を招待、プロの演奏家によるコンサートを開催することで、子どもたちが質の高い音楽に触れ体感できる機会を提供する。		
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが音楽を身近なものとして楽しみ、親しむことで、その感性を育てることが出来る。</li> <li>・音楽に興味を持ち、将来北区出身のプロの音楽家として活躍する人材が育つ可能性がある。</li> </ul>		
平成31年度 予定額	2,000,000円		

## 特色ある区づくり事業計画書

事業名	北区みんなで見守り隊		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取り組みとの連携を図る事業	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日		
関連部会	地域づくり部会		
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下校中の小学生を狙った事件発生以降、さらに地域での見守り活動へのニーズが高まっている。</li> <li>・見守り活動を行っている団体は様々あるが、お互いの活動内容など情報交換を行う機会が少ない。</li> </ul>		
目的 (何のために)	見守り活動をそれぞれ行う多数の団体を繋げる機会を設け、見守りネットワークを構築し、北区の安心安全、支え合いの意識を醸成する。		
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区内で見守り活動を行っている多数の団体を繋げ、学び、情報交換する機会を設ける。</li> <li>・会合の参加者に、見守り活動を行っている旨を示すグッズを配布し、実際の見守りの際に携帯してもらう。</li> </ul>		
期待される事業効果 (目的に対して)	地域の安心安全を築くだけでなく、支え合いの意識が醸成され、地域が活性化することが期待される。区内のどの地域でも、配布グッズを目にすることで、見守りの機運が高まっている地域であることを示し、犯罪が抑制されることが期待される。		
平成31年度 予定額	1,000,000円		